

第25回 全国消防救助技術大会



財団
法人 全国消防協会編集



25th RESCUE MEET 1996

8. 23 陸上会場 札幌市消防訓練場
水上会場 札幌平岸プール

大会会場の札幌市は、明治初期に開拓使が置かれて以来、先人の弛まぬ努力により僅か一世紀あまりで飛躍的な発展を遂げ、現在は人口一七六万人を有する「北の理想都市」として、また、二一世紀に向けて「北方圏の拠点都市・新しい時代に対応した生活都市」を実現するため、「世界に結ぶ・北の都市機能を創造する・先駆な実験を継続する」を基本姿勢として、まちづくりを進めている。

会、日本財団）が、去る八月三日札幌市の消防訓練場において、来賓及び全国の消防関係者約三〇〇〇人が参加し盛大に挙行されたこの大会は、全国の消防職員があ互いに持っている救助技術を披露し、また訓練成果を大いに發揮し、技術の相互交換、研鑽の場とするために昭和四七年以降毎年開催しているもので、大会をとおして、更に能力を高め人命を救助する技術・体力を一層練成して消防の任務とする救助業務の完成を図ることを目的

第一五回全国消防救助技术大会（主催財團全



当日は、朝から激しい雨が降り続く肌寒い
あいにくの天候であつたが、北の大地で初めて
開催される大会を心待ちにしていた大勢の
消防関係者や一般市民が朝早くから駆けつけ
荒天をものともしない熱気と興奮に包まれて
いた。

開会式は豪雨のため、救助隊員の勇姿を披露する入場行進は取り止めとなり、会場内に張った各地区支部持機テント内に隊員が整列しての挙行となつた。

午前九時、大会運営委員長である吉本札幌市消防局長の清明なる開会宣言により大会の幕開けである。全国殉職消防職員の御靈に対

本大会をとおして全国の救助隊員の友好の輪が広げられている様子が垣間見られた。

全ての記録が終了し、雨上がりの爽やかな
風に大会旗がたなびくなが、陸上会場では市
民と消防を結ぶ音の架け橋として活動し、市
民から親しまれている札幌市消防局の演奏と
よさこいソーラン踊り隊による若者のパワー
とエネルギー溢れる特別演技（よさこいソーラ
ン踊り）が披露されると、訓練の興奮さぬ
やうな隊員にも笑顔が戻っていた。

閉会式では、小宮会長から訓練成果と長期に渡る厳しい訓練の慰労と「この大会を契機として、今後も地域住民の負託に応えられるよう、より一層の技術の鍛錬と研鑽に努められたい。」との講評があり、国旗降納に続いて大會旗が吉本札幌市消防局長から次期開催地の森千葉市消防局長に手渡され固い握手が交わされた後、吉本札幌市消防局長の閉会宣言により、第一二五回全国消防救助技術大会の幕は閉じられた。

豪雨のなかで会場設営及び大会の運営に当たられました札幌市消防局に対し衷心より感謝申し上げます。

いは、その強靭な体力・高度な技術・俊敏な動作の一挙一動に驚きの声が上がり、各チームの訓練が終了する度に会場のあちこちから隊員への慰労の拍手が鳴り響いていた。



あいさつ
(財)全国消防協会
会長 小宮 多喜次

全国消防協会会長、消防総監の小宮さんです。札幌市において第15回全国消防救助技術大会を開催するにあたり、おこなひを申し上げます。

本日は雨天にもかかわらず、秋も遅い札幌市長殿、堀北道知事殿、桂城長殿をはじめ、多数の来賓の御臨席を賜り、このように盛大に開催できることを心よりお申しあげます。

この大会は、各種災害からの地域住民を守るために、高度な救助技術の練磨と強靭な体力と精神力を養成することなどを目的に、昭和四七年以降毎年実施しているものであります。が、今回ばかりは北海道において初めて行われる全国大会であり、誠に意義深いものがあります。

消防の救助技術は、隊員諸君のための訓練の積み重ねと研究により着実に向上がっており、その成果は幾多の困難な災害現場で遺憾なく發揮され、多くの実績を残すとともに国内外を問わ

ます。

本日は、口頭の訓練の成果を遺憾なく発揮し、所期の目的が達成されるよう、この雨天の中ではあります。が、健闘を期待しております。

終わりになりましたが、本大会の開催にあたり、特段の「高配」を賜りました札幌市長、道知事並びに札幌市消防局の皆様に、心からおれを申し上げます。ともに、この列席の皆様のますますの健勝を祈念いたしまして、あいさつといいたします。

ず高く評価を得ているといふのであります。
しかしながら、地震や台風等をはじめとする自然災害や社会環境の変化とともに発生する各種災害は、一層複雑多様化を極め、我々消防機関に対する地域住民の期待はますます大きくなっています。

最近は、北海道の平田農汎ヘリコプターの岩盤崩落事故や福岡国際空港における航空機炎上事故、更には宮城県北部地震等、予想し難い大規模な災害が発生しております。

全国各地支部の多くの隊員の中から選抜され、本大会に参加してくる隊員諸君は、このした実情を十分認識して、実戦的な訓練を積み重ね、あるいは災害に即応できる能力及び技術の習得に一層努めるよう切望してやみせん。

本日は、口頭の訓練の成果を遺憾なく発揮し、所期の目的が達成されるよう、この雨天の中ではあります。が、健闘を期待しております。



祝辞
札幌市議会議長(代理)
澤木繁成副議長



祝辞
北海道知事
堀 達也



祝辞
消防庁長官
秋本敏文



あいさつ
札幌市長
桂 信雄



次期開催地あいさつ
千葉市消防局長
森 育三



審判長指示
北九州市消防局長
古本準一

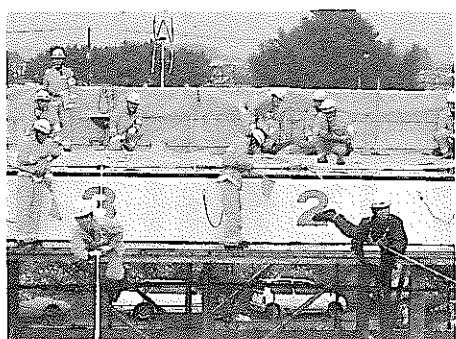


開会宣言
札幌市消防局長
吉本朗生

陸上の部

ロープブリッジ渡過(個人)

水平に展張した渡過ロープ一十九メートルを、往路はセーフー渡過復路はモノキー渡過する。



所	所	大	大	關東	小水	青森	東北	滻川
沢	沢	宮	宮	出原	地域	地域	上川	地区
市	市	市	市	郷	広域	(消事)	南	庄城
日	金	蓮	竹	阿久津	木立	本立	川	池田
高	澤	見	内	佐藤	橋	康成	上	萌
浩	儀	耕	一	昭二	本	榮作	留	(消組)
二	雲	昇	星	章	阿	作		齊藤
					久	治		
					津	章		

表彰者

千岩葉楓市
市局(市)岡田成田
市局(市)小林幸治
市局(市)村田実
市局(市)平島義弘
市局(市)福岡義治
市局(市)大浦弘幸
市局(市)佐野隆二
市局(市)安房市
市局(市)川市
市局(市)藤澤市
市局(市)老名市
市局(市)市
市局(市)市
市局(市)市
市局(市)市
市局(市)市
市局(市)市
市局(市)市

垂下されたロープを、手だけを使って十五メートル登ほんする。壁面を蹴つたり、足にロープを巻き付けることなく、登ほんしなければならない。



宇摩地区	広域市町村圏(組)
九州	土佐清水市
糸島地区	消防厚生施設(組)
佐世保市(局)	佐々木光伸
八代広域(行事)	中村浩司
佐伯広域	平野 純也
川内地区(消組)	秀貴
有岡	山口 三郎
直生	和幸

近畿	日香芝	高庄域	陵消事	塩見	大山
阪	市(局)	市(局)	市(局)	和田	修一
宮	(消事)	(消事)	(組)	藤本	浩史
阪	南	南	田	横田	弘也
市	市	市	地	知宏	也
局	(局)	(局)	区(組)	英人	秀信
			田	八木	拡
			益	口	郡(消組)
			山	小	田地
			根	大	益
			三浦	西	中
			拡	揖	國
				大	四
				阪	國

東近畿	海老名市
東海	甲府地区広域行事
岡崎市	藤枝市
岐阜市	市
知多中部広域(事)	田中淳
羽島市	弘幸
東近畿	岩見仁嗣
大浦淳	清水剛
野田宗宮	榊原秀樹
温康勝治	仁嗣

東北	廣島	島(消事)	秋葉和嘉
鷗巣阿仁広域市町村圏(組)	中島	申博	板林
新発田地域広域(事組)	中島	伸博	克典
南佐渡	若林	善久	克典
埼玉西部広域	大野	孝至	伸博
佐倉市八街市酒々井町(消組)	泰博	申博	板林
佐倉市八街市酒々井町(消組)	飯田	伸博	板林
東京消防庁	恒勇	善久	克典
袖ヶ浦市	鈴木	孝至	伸博
厚木市	勝呂	善久	克典
伊藤市	原高橋	泰博	申博
東市	憲夫	申博	板林
訪南(行事)	昇	善久	克典
本市	丸茂	泰博	申博
市	増田	泰博	申博
市	幸宏	泰博	申博

東海	名古屋市(局)	津市(局)	近畿	金沢市	大阪市	中国	四國	高島市	徳島市	高松市	菊地市	飯塚市	九州
美島	岸田市	陽次	北島	辰巳	市(局)	(消組)	阪市	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)
義隆	将平		神戸	河下	原脇	梅谷	田島	田島	田地	高石	阪	大坂	近畿
正次			克己	龍	浩司	文博	昭男	吉田	岸本	小前	勝司	大	東近畿
			治朗	治朗	治朗	司	人	中	中	中	人	大	津



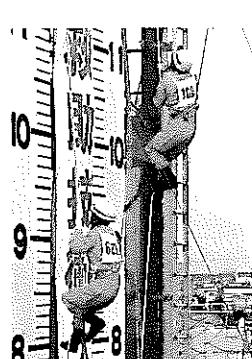
はしご登はん（個人）

自己確保の命綱を結束後、十五メートルの垂直のはしごを登はんとする。災害建物への進入など消防活動に欠かせない技術。

陸上の部



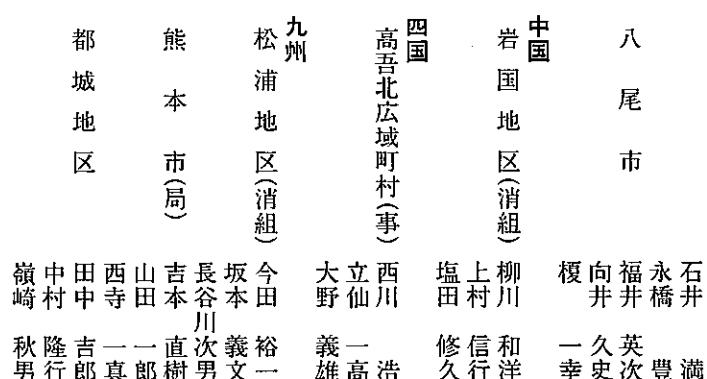
ほふく救出(団体)



ロープ応用登はん(団体)

登はん者と補助者が、二人一组で協力し、器具を使わむじで、垂下されたロープを十五メートル巻き上げる。

(消組)				(消組)				稻下金山内平																		
小林谷	勝菅	岩本	井藤	米田	有山	生多	東田	和田	伊藤	横杉	若尾	西村	大橋	木	中石	鈴木	米倉	間藤	杉	高橋	日野	沢	大久保	田中	金子	
政樹	匡直								葉	今川	妻	山	山	山	山	山	山	葉	千内	山謙	吾	則	孝行	重	健	雅博
崇悟	彦雅	章雅	人雅	和健	範彦	久健	英政	士貴	治聖	司健	士正	之淳	義一	高謙	二隆	義誠	一隆	智光	治郎	樹	仁周	德善	一則	孝則	德則	一孝



陸上の部

東近畿 和歌山市(局)	東海 名古屋市(局)	清水市	甲府地区広域(行事)	東京消防庁	印西地区(消組)	山武郡市広域(行組)	熊谷地区	館林地区(消組)	南佐渡市	関東	札幌市(局)	札幌市(局)	東北	青森地域広域(消事)	山口市	本間工藤	北海道 札幌市(局)	
山木下 昌義則	海部西部(消組)	木下新一郎 守正洋	鈴木加藤 杉下治彦	丸山幸之 高橋宏明	高橋長谷川晴 落合康弘	高野大野 老澤徳一郎	岸田肥沼 須藤豊	戸田襟川 倉本和仁	吉田和徳 泰之	葛原照 光宏	中野隆 智博	吉田智博 直樹	田中義典 光浩	東北 青森地域広域(消事)	山口市	三上吉田 高橋隆	本間工藤 光治	北海道 札幌市(局)
山田昌宏 義則	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	木下新一郎 守正洋	

斜めブリッジ救助(団体)
 五人一組(要救助者を含む)で、
 二連はしごを活用して高さ七メートルの塔上に進入し、ロープで斜めブリッジ線を展張、要救助者を斜めに要救助者を確保、救出するため
 救出し、脱出する。高所から迅速に要救助者を確保、救出するため
 必要不可欠な訓練。

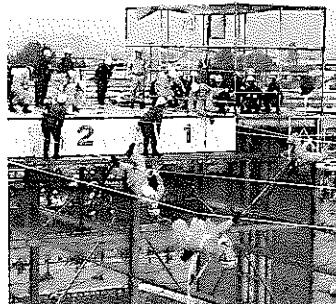
野田市	東北 那珂瓜連地区(消事)	関東 郡山地方広域(消組)	東海 各務原市	江 南 市	東京消防庁	東京消防庁	成田市	松戸市(局)	北海道 札幌市(局)								
内藤浩 小林宏 幸均樹 伸一 力生	内藤伸 小林倉 宏伸 幸均樹 伸一 力生																



長 武 木 堀 河 山 上 篠 上 高 嶺 藤 村 田 本 村 田 田 島	小 高 村 渡 大 高 福 大 稅 水 小 大 横 池 松 平 小 越 山 鶴 中 渋 工 水 尾 崎 春 山 秋 吉 林 野 松 辺 森 野 島 川 所 越 津 山 川 井 山 川 川 本 沢 島 谷 藤 谷 日 田 山 川	小 高 村 渡 大 高 福 大 稅 水 小 大 横 池 松 平 小 越 山 鶴 中 渋 工 水 尾 崎 春 山 秋 吉 林 野 松 辺 森 野 島 川 所 越 津 山 川 井 山 川 川 本 沢 島 谷 藤 谷 日 田 山 川	周 成 勝 善 育 和 利 修 勝 学 幸 孝 彦 浩 男 義 男 司 則	克 武 哲 史 淳 勇 一 等 亨 昭 之 美 彦 夫 俊 二 士 人 夫 和 明 毅 昇 也 宏 善 一 弘 幸 雄
---	---	---	---	--

陸上の部

九州	四國	広島	岡山	中国	豊中	近畿	京都	大津	東近畿
有明	名	島	山		中		都		
明	域	市	市	(局)	市		市		
広域	(行事)	市(局)	市(局)		市		市(局)		
域	西(消組)								
平坂	小林	鳥谷	前田	重井	坪井	芝	喜多	杉若	平尾
瀬	新甫	池田	西田	松	高井	大津	山村	森木	本田
井	佐々木	佐々木	藤原	井	井	森川	多	田	西川
富	吉成	谷	前田	田	井	金村	喜	松	山
田	上市	新甫	西田	田	井	西島	多	森	本
本	武市	英二	藤原	田	井	島	喜	田	尾
平	昭光	芳裕	保典	洋平	哲良一	先	多	荒木	平坂
昭	宏睦	英聖	裕典	哲良一	伸也	和敏	喜	杉若	瀬
正義	睦生	博	裕典	伸也	敬三	伸夫	多	森木	瀬
					暢数	暢数	喜	田	井
					光晴	光晴	多	松	吉成
					正紀	正紀	喜	森	昭光
					寛人	寛人	多	木	正義
					成雄	成雄	喜	田	正義
					俊治	俊治	多	松	昭光
					浩文	浩文	喜	森	正義
					和敏	和敏	多	木	昭光
					正	正	喜	田	正義
					次	次	多	松	正義



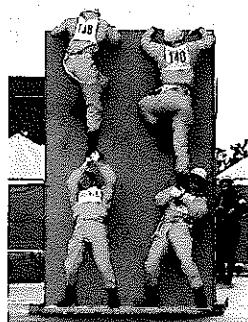
ロープブリッジ救出(団体)

四人一組(要救助者を含む)で、一人が渡過ロープにより対面する塔上に進入し、要救助者を救出ロープに吊り下げ、けん引して救出後脱出する。逃げ遅れた要救助者を隣のビルから進入し、救出することを想定した訓練。

北海道	札幌市	表彰者
白河地方広域市町村圏	旭川市	大加瀬繁
東北	市(局)	村瀬斎
仙台市	串町	西野隆二
市(局)	棚田狩野	清水日忠
桜井若生	忠昭	義知宏
澤井加藤	陽	斎博史
井昌年	陽	
英樹		
克彦		
祐壽		
陽人		
陽二		
白岩		
緑川		
齊藤		

伊達地方(消組)	穗積	菅野	佐藤	野田	菅野	佐藤	弘二	清人	幸造	恒男	清
南佐渡	大久保芳夫	秋山	酒井	金井	並木	長谷川	俊文	實	照之	豊	幸雄
閑東川口市	堀齊	茂狩	高倉	石金	竹ノ谷	厚志	第二	明	直樹	中野	鰯名
入間東部地区	小坂	狩	倉持	田神	和美	一夫					
所沢市	斎藤	田橋	藤田	田合	建児	一平					
船橋市(局)	藤松	高橋	持藤	向井	光好	正勝					
東京消防庁	本藤	中橋	藤神	井	孝幸	正浩					
東京消防庁	上須名	須名	持藤	田合	克己	和興					
横浜市(局)	渡邊	渡邊	藤田	向井	好	勝					
大北広域	川上	須名	藤松	田合	建児	正勝					

陸上の部



障害突破(団体)

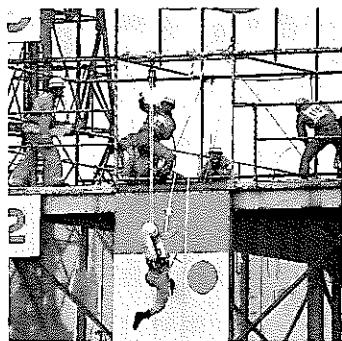
五人が一組(補助者を含む)で、四人が一致協力し、緊密な連携で乗り越える「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」の基本動作により、五つの障害を突破する。あらゆる災害現場を想定した訓練。

東京消防 署	東京消防 署	東京消防 署	松戸 市(局)	関 東	東 北	旭 川	札 幌 市(局)	北海道 表 彰 者
				日 立 市	山 形 市	市		
盛達浩義厚政一勇 元壯也二久廣宏嘉人誠也人誠也人洋志大輔功人之久篤	勝直道孝大輔功人 英知之久篤	又高橋辺藤小室佐々木 喜英知之久篤	肥田小林青高川矢萩 田沼田繁伸洋一久治敬朗美	大佐友木 佐々木	佐藤古白川仁知雅典樹哉磨博	成田向日藤塚 成田向日藤塚	藤井高青野成田向日藤塚 井高青野成田向日藤塚	吉永卓是雅文詩作磨博
				木山里多中田澤崎吉橋 木山里多中田澤崎吉橋	木山里多中田澤崎吉橋 木山里多中田澤崎吉橋	木山里多中田澤崎吉橋 木山里多中田澤崎吉橋	木山里多中田澤崎吉橋 木山里多中田澤崎吉橋	木山里多中田澤崎吉橋 木山里多中田澤崎吉橋
大阪市(局)	和歌山市(局)	高岡市	名古屋市(局)	東近畿	東海	田方地区(消組)	岳南広域	
				名古屋市(局)	名古屋市(局)	名古屋市(局)	名古屋市(局)	
片岡慎得	田黒西風茅小丸砺谷 尻田出本神野原本波口	平野右高伊森藤島上成田 田村高木藤森浦石丸	高林甲斐古島青早湯竹矢野若武田 高林甲斐古島青早湯竹矢野若武田	下高木 岡	上高木 岡	成田高木 岡	吉内永 岡	
				西貴正宏茂和正宏 治之城和正宏茂和正宏	西貴正宏茂和正宏 治之城和正宏茂和正宏	高木藤森浦石丸 高木藤森浦石丸	高木藤森浦石丸 高木藤森浦石丸	高木藤森浦石丸 高木藤森浦石丸

五人が空気呼吸器を着装して、塔	引揚救助(団体)	国分地区(消組)	伊万里市	九州	中国	枚方寝屋川(消組)	堺市高石市(消組)	藤原知尚弘 内次郎
				北九州市(局)	広島市(局)	枚方寝屋川(消組)		
赤坂下前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本	貴裕勝展光哲英啓武正啓恒 稔充治志靖由二樹正司勉明司輝	赤塚下前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本	赤坂下前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本	下前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本	下前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本	下前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本	古峰川鳥井加藤島村西川本枝 峰川鳥井加藤島村西川本枝	岡崎浩志成亘友誠進
				前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本	前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本	前狩川溝江岩政中島久保田大迫園本渡邊平島坂田中本大庭小桜田中本		

陸上の部

下に降下、検索の後、要救助者を搬送し、四人で協力して塔上に引揚げ、救助後ロープ登はんにより脱出する。地下やマンホールでの災害事例から生まれた訓練。



豊	栄	市	福	島	東	北	北	見	地	区	(消組)	札	幌	市	(局)	表	彰	者
林	斎	伊	藤	曾	小	熊	古	藤	加	小	笠	柏	松	大	西	高	谷	千
藤	英	我	坂	熊	坂	藤	田	田	笠	原	原	崎	木	藤	佐	鷹	倉	葉
正	浩	樹	文	秀	多	多	木	本	直	幸	泰	崎	沼	昌	平	洋	幸	尊
広	人	幸	明	琢	慶	慶	貴	貴	樹	宏	泰	健	貴	豪	行	基	宏	典
一	生	人	正	昭	弘	正	宏	宏	直	宏	宏	浩	貴	貴	豪	平	宏	典

関東
埼玉県央広域

豊	東	海	沼	綾	川	東	京	消	防	東	浦	松	戸	市
田			津	瀬	崎					安				
市			市	市	市	(局)				市		(局)		

自森奥近久玉山佐新峯西川小今落須立田清鈴小浅福森小大藤宇榎大加猪菊池藤原川
川平藤土川下藤庄山面島川井合戸花中水木橋井田松野松田本塚藤川
周幸厚正明出稔忍仁己司則夫也純一聰一昭幸也行二清也雄治一次彦彦和智哉要正利弘
一人生正明正孝晃明達真将秀伸節俊大真英憲治善和紀和克要正禎胤利弘幸正美

山	廣	中	神	近畿	和	金	東近畿	岐
県	島	戸		柏原羽曳野藤井寺(消組)	歌	沢		阜
西	市	市	(局)		山	市		市

竹齊湯日八中角村松南安向橘八川角西小田坂丸坂岩松吉嶋西中森安高坂根尾中梅
本藤浅田八島先元倍井幡野浦池代谷坂本山本橋本橋本嶋本中川江岡口木條村
宗辰宜靖道邦宗芳一兵吉和光剛保一耕幸博寛由尚芳和正明隆晴充久司弘貴宏
孝也英成男彦次樹郎衛師良臣徹則史男彰一良晃生之幸剛毅弘彦正明嗣晃光
昭典

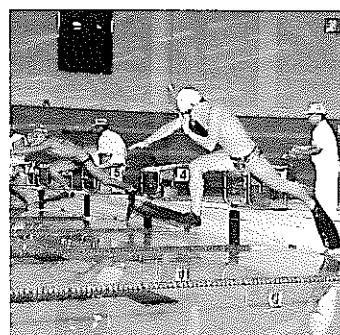


日	置	地	区	(消組)	九	大	分	市	四
船	内	切	今	松	神	佐	林	瀧	温(消事)
倉	手	田	田	植	岡	野	中	本	渡部
田	田	福	福	木	下	伯			大江

利正博貴幸一善信健仁一昭典泰宏環哉哉廣豊

水上の部

近畿	京	京	京	東近畿	東	岡	名	東	海	小	藤	横	東	大	関	北海道
阪	都	都	都	海	崎	古	屋	田	原	沢	浜	消	防	宮	幌	表 彰 者
市(局)	表 彰 者															
島山	井上	恒松	藤本	岩見	村上	石田	中山	辻	堀	松下	峰尾	新井	市川	幸典		
裕幸	一郎	公司	一喜	一生	康二	康晴	研土	健司	豊	博洋	武	智之				



マスク・フィン・スノーケルを着装して、浮遊障害物を突破しながら水中のリングを検索し、引き上げる。水中での行方不明者の検策を想定した種目。

複合検索(個人)

東京	朝霞	浦和	関東	北海道	表	彰	者
消防	市	市	市	市	市(局)	市(局)	
行	政	友	哲	大澤	山下	阿部	学
する。	春	之	哲	大野	山下	阿部	



「じゅんか飛び込み」で入水後、一種類の基本泳法(抜き手・平泳ぎ)を常に顔が水面に出た状態で行つ。水難救助の基本技術。

基本泳法(個人)

九州	高	高	高	中国	四国	四国	四国	四国
福岡	知	松	市	高知	高知	高知	高知	高知
大野	市	市	(行組)	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)
曾於	市	市	市	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)
地区	(消組)	(消組)	(消組)	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)	市(局)
大隅	田原	増井	六車	中西	窪内	柴崎	中村	川本
曾於	市	市	市	市	市	市	市	市
地区	(消組)							
高知	市(局)							

東近畿	生	京	東	浅	東近畿	小	豊	豊	東
近畿	戸	東	阪	井	近畿	豊	平	川	横
中国	戸	東	阪	井	中国	牧	田	橋	塚
神戸	市	市	市	市	神戸	市	市	市	市
守口	門真	市	(消組)	市	守口	市	市	市	市
口	真	市	泰地	市	口	門真	市	市	市
市門真	市	(消組)	泰地	市	市門真	市	市	市	市
市	市	市	阿部	市	市	市	市	市	市
門真	市	(消組)	浩治	市	門真	市	市	市	市
真	市	市	英司	市	真	市	市	市	市

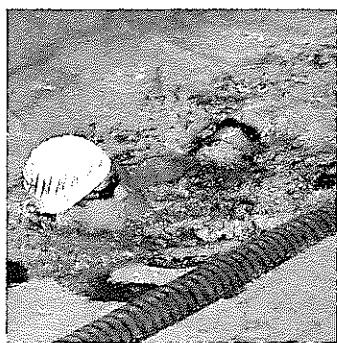
溺者救助(団体)
三人一組(要救助者を含む)で、メートル先の要救助者の位置まで搬送、これに要救助者を攬まらせ補助者が救助ロープを引けん引救助する。
救助者と補助者の一人が協力してガブリール内に投下、救助者が二十人で救助ロープを結ぶ
救助者と補助者の一人が協力して救助ロープを結ぶ

近畿	高	豊	東	横	東	東	北海道
阪	浜	田	海	浜	京	京	表
市	市	市	市	市	消防	消防	彰
市(局)				市(局)	防	防	者

岡田	河高	加藤	鴨下	小村	鈴木	青木	神沢	秋川	山上	長尾	後藤	横山	照井	中尾
神谷	治	松	藤	下	木	木	木	川	上	尾	藤	山	井	坪井
一郎	利	嘉	和	崇	直	和	彦	和	康	直	康	直	祥	光拓
道之	芳	主	崇	威	廣	彦	威	彦	次	廣	次	廣	一	久二



水上の部



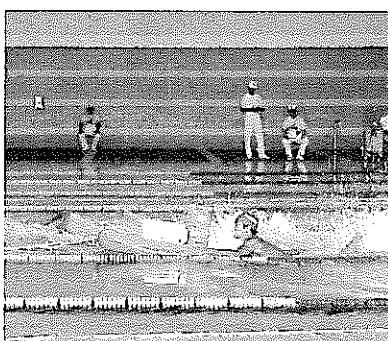
溺者搬送(団体)

一人一組(要救助者を含む)で、救助者は「じゅんか飛び込み」で入水後、溺者を注視しながら近づき、逆行の姿勢をとり、「チンプー・ヘアーキヤリ」と救助する。

神戸市(局)	笠松	木村一郎	学
広島市(局)	知野見和之		
中国周島市(局)	植田謙吉	藤谷泰人	桑
九州本巿(局)	黒川橋本	藤谷謙吉	
本部町今帰仁村(消組)	服部政岡	和幸	
仲田三好島袋	松永昭博	泰人	
渡久地政美正己	大輔直樹	明良	

北海道表彰者	札幌市(局)	仙台市(局)	東北	東京消防庁	横浜市(局)	大宮市	千葉市(局)	名古屋市(局)	東海	岡崎市	神戸市(局)	近畿	京都	大阪市(局)	神戸市(局)	岡山市(局)	広島市(局)	中国島市(局)	四国島市(局)	徳島市(局)	
新居実	稻迫誠	伊藤恵一郎	井上公孝	山崎基嗣	西田隆行	有田達洋	岡部豪	香西辰哉	渡場芳之	神谷正司	恒松雄一郎	山本和巳	黒田清輝	伊藤欣央	田中忍	岸本和彦	鈴木康弘	大城秀樹	新濱哲也	堀口公孝	菅谷貴教
																		日吉和彦	秋山和仁	日吉和弘	堺口光久
																		新根守	関根大輔	新濱秀樹	菅谷良樹
																		堀口和彦	秋山和茂	堀口和進	菅谷博文

小海市表彰者



救援物資搬送(団体)

二人一組で、第一溺者はたすき掛けと腰部に結着した一本のロープを伸張しながら泳ぎ対岸へ至る。第二、第三溺者がサーフライダーブを伸張しながら泳ぎ対岸へ至る。物資を積載後、対岸へ協力して物資を搬送する。対岸等へ救助必

佐藤直樹
高広
柄沢
須藤國藤
高志喜明士
藤喜
高志
高廣

人命救助(団体)

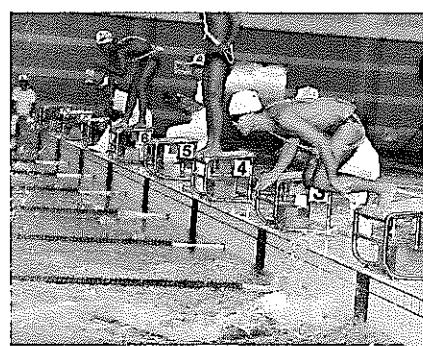
四人一組(要救助者を含む)で、救助者は「重もやい結び」の救助ロープをたすき掛けにし、溺者の位置に至り、要救助者一人を「チンプール」から「フロストエスクヤリ」の体勢で確保し、救助者のたぐり寄せるロープを利用して救助する。



東近畿京都市(局)	高田真吾	近畿大阪市(局)	神戸市(局)	京都府(局)
京都市(局)	石坂隆則	岩清吉	神戸市(局)	近畿
近畿	和照勇	和田内知野見和之	西岡史郎	阿波(消組)
元木俊造	西田芳弘	谷内康雄	寒川裕弘	西岡史郎
	西田隆行	和田内知野見和之	元木俊造	

水上の部

北海道 札幌市(局)	東京消防庁	関東 大宮市	東北 山田井村
中国 島市(局)	近畿 大阪市(局)	東近畿 京都府	名古屋市(局)
中木村 木行田 加藤直彦 裕彦 安良俊彦 徳良裕	岡小田 田原渡 中西田 阪口左近 竹内田 東山田 中田正樹 義雄 博史 誠司 誠	名古屋市(局)	東海 山田 三岡橋 明星均 佐木家 菊池相澤 菅谷大久保 高鳴賢 雅一郎 淳一 浩司 達公孝 良司 靖志
木村 行田 加藤直彦 裕彦 安良俊彦 徳良裕	木行田 岡小田 田原渡 中西田 阪口左近 竹内田 東山田 中田正樹 義雄 博史 誠司 誠	名古屋市(局)	山田 三岡橋 明星均 佐木家 菊池相澤 菅谷大久保 高鳴賢 雅一郎 淳一 浩司 達公孝 良司 靖志



水中結索(団体)

三人一組で、水中の結索壕に、第一泳者「もやい結び」、第二泳者「巻き結び」、第三泳者「ふた回りふた結び」の二種類の指定した結索を行う。水中における結索技術の習得を図る種目。

四国 南国市	九州 大隅肝属地(消組)	南国市
東京消防庁	浅井山下桑畠	山下照久和剛
後藤石崎康次	岩原博司	山下裕明
中川博至	和剛	伸行眞弘
水俣芦北広域(行事)	博司	裕明

東京消防庁	相模原市	小牧市	東海	伊豆田中江瀬加瀬島	伊藤祐順夫貴志章	信一
佐賀市	四国 讃岐地区広域	中国 島市(局)	神戸市(局)	近畿 大阪市(局)	東近畿 小津市	大津市
水俣芦北広域(行事)						
楠原崎松本山崎武藤徳富	多田真鍋田中大畑豊浩暢彦	笠松福井阿部西川大村荒巻	弓坂重盛伊藤柄沢	弓坂重盛伊藤柄沢	弓坂重盛伊藤柄沢	弓坂重盛伊藤柄沢
幸男竜光洋文義真也	田川一朋興史昭博	田川豊浩暢彦	田中邦彦大策	田中邦彦大策	田中邦彦大策	田中邦彦大策
二	信二	二	二	二	二	二

インタビュー

- ①これまでの2年間に渡る、訓練の苦労を見てきたので、感動のしつばなしです。雨が降つてることなど忘れてしまって熱中しています。
- ②一生懸命さ、ひたむきさ、前向きな姿勢。
- ③市民のために頑張るには、隊員自らが健康でなくてはなりません。自身の体を大切にして、これからも頑張ってもらいたい。
- ④この大会のことをはじめ、消防が頑張っている姿をもっと市民にアピールしてもらいいのではないか。そのことが、消防への信頼を更高めることになると思う。



①救助大会を見ての感想は?
②救助隊員のどのようなどころに心をひかれますか?
③救助隊に何を期待しますか?
④消防に対する要望等があればお聞かせください。
● 高谷 幸央さん(北海道・右端)

● 原田 千春さん（神奈川県・左側）

● 長谷川和彦さん（北海道・左側）

● 今田 卓朗さん（鹿児島県・左端）

③ 何事にも負けない精神力と体力。
これからも市民に身近で、頼りになる存在であってほしい。



インタビュー

① 蹴動感があり、皆すばらしい動きをしている。さすがに全国から選抜された救助隊員たちだと

思いました。来年は訓練に励み、ぜひ自分も出場したい。

② 遅しく、頼りがないのあるところ。
③ 安全、確実、迅速な救助を期待します。

④ くれぐれも体に気をつけて、頑張つてもらいたいと思います。



● 浜里 昌美さん（沖縄県）

① 種目ごとに、人命救助の想定があり目的があるので、見ていても力が入るし興味がもてる。

② 普段から厳しい訓練に耐え、努力している姿に心ひかれる。

③ どんな状況にあっても、常に平常心で活動してほしい。

④ これからも、市民の生命と暮らしを守るために頑張つてほしい。



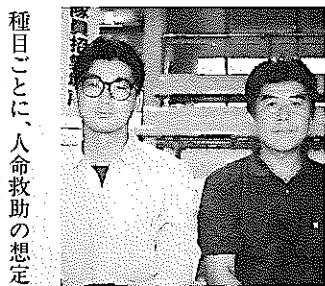
● 勝呂利英子さん（千葉県）

① 自信にあふれた力強い訓練から、消防の厳しさが伝わり感動した。

② 消防の業務を遂行するためには、厳しい訓練を積み重ねているところ、今まで同様訓練を積み重ね、消防の仕事を、一般の人々にもっとアピールしてほしい。

③ 住民の期待に応え続けてほしい。

④ 消防の仕事を、一般の人々にもっとアピールしてほしい。



● 後藤 光さん（千葉県・右側）



● 熊谷奈々恵さん（千葉県）



① 訓練の内容や各隊員の動きがすごい。また、これらの訓練のすべてが人命の救助につながることがもつとすごい。

② 隊員の機敏な動作やテキパキとした行動に好感がもてる。

③ 災害現場でのすばらしい活躍を期待します。

④ これからも、今までどおり頑張つてください。

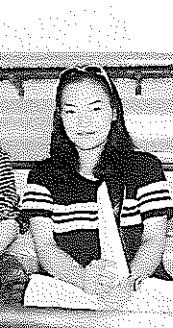
● 村部ミツ子さん（北海道）



① 動きの一つ一つから、普段の厳しい訓練の様子が伝わってくる。
② どんな災害にも立ち向かっていく使命感に心を打たれる。
③ 確実に業務を遂行できるように、各人の健康管理に努めてほしい。
④ 消防の仕事の大変さは理解しているので、今後も住民の信頼を失うことのないよう頑張つてほしい。

① 激しい雨で、普段の実力を十分に発揮できなかつた隊員もあり、かわいそうに思った。

② 何かを目指して打ち込んでいる姿やスポーツ選手と同様に笑顔がとても機敏で頼りがいのあるところにひかれます。



● 及川 麻央さん（北海道）
及川真由美さん（北海道）





第15号

平成8年9月20日発行

編集発行 (財) 全国消防協会

〒102 東京都千代田区飯田橋3-11-13
(飯田橋豊國ビル) 電話03(3234)1321㈹